

平成29年度 第1回理事会 議事録

平成29年4月22日(土)～4月23日(日)

京都府向日町競輪場 会議室

○出席者

藤田 部長、中梶 理事長、中田 副理事長、河田 常任理事、高畑 常任理事、
大野 常任理事、小柳 常任理事、月成 常任理事、平葎 理事、山本 理事、堤谷 理事、
塚崎 理事、田中 理事、阿部 事務局長、(坂井田 顧問)

理事会成立定数を満たし、理事会が成立

○開式前 坂井田 前理事長よりあいさつ

今後も自転車競技の振興、競技力向上に尽力する。

・・・以下、次第に沿い進行

○部長あいさつ 藤田 光司

- ・鳥取インターハイの御礼
- ・地震復旧への御礼、鳥取の活用、倉吉の活用をお願いいたします。
- ・女子競技採用を起爆剤とし自転車競技の発展を望みます。

○議長は規約により部長

○議事録署名人 山本 明弘

○新役員について

- ・JKA、JCFのつながり、今後の運営について引き続き坂井田前理事長を顧問として向かい入れつながりを引き継いでいく。
- ・東北ブロック(29インターハイ)より中野目先生に常任理事として
- ・東海ブロック(30インターハイ)より山本先生に理事として
- ・ブロックより1名以上入っていただきブロックの代表として運営していく。
- ・監事、専門委員長より理事長が選出する。
- ・各部会員は別紙のとおり。
- ・広報部会を新設する。

以上、承認。

○平成28年度決算報告 前事務長 中梶 秀則より

- ・ 選抜のヘルメットカバーを中間決済より追加購入
- ・ 32年にむけ繰り越しを増やして自己資金を確保する方針。

以上、承認

○平成28年度事業報告 引き続き中梶秀則より報告

- ・ 別紙のとおり 承認

○平成29年度事業計画

- ・ 別紙のとおり事業計画案報告。
- ・ 坂井田 顧問よりパシフィックリム打合せ報告
- ・ 中国がジュニア世界戦を返上、香港が代替え開催の可能性香港がパシフィックリムを返上予定。
- ・ 中国がパシフィックリムを開催予定12月 杭州の方向へ変更
- ・ 女子トラック合宿の実施日程 未定
- ・ 選抜大会（案）
久留米 トラック
山鹿 ロード
開催順番はトラック→ロードとする方針。
- ・ 理事会、部会の会議回数設定について。部会を前年度より多く持ちたい 大野常任理事

以上、承認。

○平成29年度予算

- ・ 選抜大会の優勝旗の劣化が激しい。更新の検討を。
- ・ 平成32年度にむけた予備費を増加させていく。

以上、承認

○インターハイ女子公開競技について 理事長より

- ・ 前年度同様で検討。平成30年度よりは正式競技。 承認

○JKA補助事業 理事長

- ・選抜、全国合宿、ブロック合宿 申請 前年度までの会計報告を速やかに行う

○選抜大会について 理事長

- ・公募をはかっている。現在公募地なし。
- ・開催に向けて動いている自治体がある（熊本、北九州）

○平成32年度インターハイについて 理事長

- ・長野県高体連より回答あり
- ・再度公募する。
- ・代替え開催19競技中13競技開催地未定
- ・全国高体連本体の特別基金集まりが悪い。基金継続。

○平成30年度女子種目について

- ・静岡実施方向かわらず。

○平成28年度選抜について

- ・地震の影響で久留米競輪場を借用
- ・ロードを熊本開催と変則日程でご迷惑をおかけした。
- ・平成29年度開催に向けて宿泊などの反省点を改善する。
- ・事故 トラック1件 ロード(OPいれ)41 選抜32

「総務」

- ・選抜ロードスタート位置について要望あり
- ・選手選考について検討が必要という意見がある

「競技運営」

- ・ロード競技の落車について。
- ・選抜、育成という観点から力の差が顕著であり事故が起こりやすい。
- ・講習会等による技術向上の必要である。
- ・人数を減らす、コースレイアウトの変更、パレードの変更、予選会の実施。
- ・トラック競技において競走中以外のルールを再度啓蒙
- ・スタート時にあんずの丘周回コースを盛り込みレースに動きを与える
- ・予備登録の運用、欠場届をしっかりと提出していただくように参加校に再度周知。

○パシフィックリムについて 坂井田 顧問より

- ・ 4泊5日
- ・ 選手、スタッフの参加人数については継続検討。

○総務部会より

「選抜」

- ・ 男子ロード比例配分の検討
- ・ 女子ロード参加基準について、ロードのみ出場ケース検討

「福島インターハイ」

- ・ 会場レイアウト 選手が応援するスペース 等

「静岡インターハイ」

- ・ 実行委員会まもなく立ち上がる。
- ・ 女子開催ほぼ決定
- ・ トラック参加人数450（男）以内、50名（女子）以内
（公開競技で行ってきた種目開催予定）
- ・ 日本競輪学校333バンク、8月3から5日
- ・ ロードCSC5km 8月6日 男子、女子おこなう。
- ・ 距離設定（コース、季節を考慮し）
男子 70km（14周回）8時50分スタート
女子 40km（8週回）7時スタート
- ・ スタート、フィニッシュを管理棟前とする。
- ・ 競技日程時間はこれまで通りの時間で収まる。
- ・ 女子種目に関連するブロック大会について検討が必要である。

「加盟登録について」

- ・ 4月以降JCF新規登録者はライセンス番号なしでデジタル提出
- ・ 5月末に紙ベースで押印

「その他」

- ・ 学校住所や電話番号の登録データミスがある。
- ・ 顧問で確認をしっかりとっていただきたく思う。
- ・ 競技の安全運営についてマニュアル、ブロック大会、危機管理体制を明確にする。
- ・ 専門部で骨子作成。

○競技運営部会より

- ・別紙のとおり報告
- ・200FTTについても補正值を検討
- ・インターハイ大会特別規則で1kmTTはワンラウンド

○強化育成部会より

「全国合宿」

- ・ブロック合宿で各ブロック3名（JCF強化メンバーは除く）全国合宿参加者選考を。
- ・女子合宿、日程変更にともない、ブロック合宿で女子選手の選考もお願いする。
- ・女子合宿会場調整中 10月から1月の期間でおこなう。

「ジャパンカップホープフルクリテ選考について」

- ・強化での選手考基準設定（インターハイ総合上位8位の学校を基本とする）夏の委員長会議で検討

「パシフィックリム」

- ・大学生早生まれは除外

「その他」

- ・強化の会計業務負担軽減について、総務部会でも仕事を受け持つ

○JCF評議員

早川 副理事長、平葎 理事、寺崎 競技運営副部長に依頼

○その他

「福島インターハイより配宿方針」

- ・正選手（A選手）優先で宿泊先を決定。
- ・同一校でも補欠、予備登録選手（B選手）などが別の宿になる可能性がある。
- ・その場合もB選手別宿対応できる引率をつけること。

「外部指導者引率について」

- ・外部指導者引率平成30年度より認められる方向、指導者資格について検討

「その他」

- ・全国高体連加盟専門部全体で26年度から28年度体罰86件
- ・女性の理事、部会員を求める
- ・選抜大会申込み、12月締切にできるかアンケートを取る方針